

2024年11月10日

ANA ウインドサーフィンワールドカップ 横須賀・三浦大会

林 但

1. 期日:2024年11月8日(金)~12日(火)
2. 場所:横須賀市津久井浜海岸
3. 目的:主催団体が6つあるがそのひとつに横須賀市の名前もある。スポーツ推進委員として直接係ることはないが、スポーツ推進委員として周辺知識として、一市民として応援者として今年も伺った。
4. 内容・感じた事
 - (1) 第6回目となる本大会は、世界トッププロがヨーロッパを中心に約10か国を転戦するワールドツアーの最終戦で、2024年の年間ワールドチャンピオンが決定するため、全世界から注目を集めています。途中から小雨が降る中ではありましたが観戦でウインドサーフィンのすばらしさを感じました。
男性では田島航選手、女性では横須賀出身でオリンピックにも出場の須長由季選手などがなどの姿がありました。また、会場では、競技観戦以外でも、SDGsへの取り組みイベントのほか、飲食ブースや体験イベントなどが多数例年に比べ用意おいしい食事もとれ、また、色々な出店もあり植物他を購入しました。
 - (2) 私が応援に駆けつけた10日(日)は北風が吹くなど防寒もした上での観戦でした。
 - (3) 今年もボランティアは地元の方が多いが、中には他都県の方もおられた。この方は「観戦に来ていただく方の笑顔や励ましの言葉かけがうれしい、ちっとも寒くないですよ」と言われた。
 - (4) 競技ははるか沖合のため、会場横の大型ビジョンを見ての応援であるが迫力はある。



24年のポスターと競技風景(横須賀市ホームページより)



津久井浜海岸から



大型ビジョンにリアルタイムに
順位や速度の表示



参加者の国旗が掲揚

*もっとそばで見たい場合は船での観戦は可能(有料)

船内ではスタッフがガイドになり競技の解説がある、毎回限定人数。